

# 令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

## I. 公益目的事業 ⇒ (公1の事業)

### 1. 人材育成支援事業

八戸地域の産業・企業を支える人材育成を支援するため、次の事業を行いました。

#### (1) 技術人材養成講座・セミナーの開催、開催支援

##### ①「CAD/CAMシステムの基礎と実際」講座 (全講座中止)

###### 【目的】

2次元CAD及び機械系ものづくりの基礎技術等に関する体系的な座学、実習講座を実施することにより、地域中小企業の機械加工技術の高度化と若手技術者・技能者の基礎技術の向上を図る。

###### 【対象】

機械金属加工業種の技術者・技能者、一般の方(求職者の方も可)。

###### 【実施内容】

1. 講座B 「2次元CAD入門基本編(実習)」  
AutoCADの操作経験がない方、初めてCADに触れる方を対象とした初級講座
2. 講座A 「機械系ものづくりの基礎(座学)」  
実務経験の少ない若手の方に、ものづくりの基礎を学んで頂く講座
3. 講座F 「精密測定及び品質管理(座学・実習)」  
計測に関する実務経験の少ない方に、計測の基礎を学んで頂く講座

##### ②「基礎技術講座(HCアカデミー)」

###### 【目的】

地域のニーズに応じ、機械設計者を対象とした専門的技術・技能および知識を座学に実習を交えたアカデミーとして開講し、企業内技術者の底上げを図るとともに、中核的リーダーの育成を目的とする。

###### 【対象】

地域内企業の技術者・研究者、一般の方。

###### 【実施内容】

近年、製造現場の自動化や効率化、人材不足等の課題解決に対する選択肢の一つとして注目されている「協働ロボット」(人と同じ空間で作業を行うロボット)の市場が成長している中、協働ロボットが求められている理由、自社での必要性等をを中心に学んでもらうためのアカデミー(ウェビナー)として実施した。

講座名	講座内容	日 程	講 師	受講者数
HC アカデミー —現場の効率化による生産性向上および人材不足解消へ—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協働ロボットが求められる理由</li> <li>・我が社で自動化は必要なのか</li> <li>・どんな工程を自動化できるか</li> <li>・ユニバーサルロボットの今後の取り組み</li> <li>・Q&amp;A</li> </ul>	10月20日(火)	ユニバーサル ロボット 水野 信隆 氏	31名 地域内22名 地域外9名

#### 【まとめ】

協働ロボットに興味がある、協働ロボットの特徴や従来のものとの違いについて習得したい等の要望があり、実施した。Webでの視聴に際し音声や映像がフリーズする等快適に視聴できなかった受講者もあり、今後に向けて原因把握に努めたい。アンケートに関しても5名しか回答がなく、成果についての判断は難しいが、50名の申込者がいたことから、協働ロボットの導入検討、関心の表れと捉え、実際のロボットを使ったデモンストレーションの実施を検討していきたい。

また、「協働ロボットに関する法律や規制」についての説明が欲しかったとの意見も寄せられた。

#### ③経営ビジネスセミナー

##### 【目 的】

経営力強化や経営革新に関する知識普及、会社の競争力拡大を図る。

##### 【対 象】

地域内企業の方（経営者、管理者、次世代経営者など）、行政・産業支援機関、金融機関、一般の方。

##### 【実施内容】

1. 近年、さまざまな場面においてDX（デジタルトランスフォーメーション）というキーワードを目にすることが増え、技術も進化を続けており、現在における最新技術や最新情報について、当地域におけるさまざまなシチュエーション事例を盛り込んだオンラインセミナーを行った。
2. 地域企業にとって助成金や補助金は、売上の拡大、人材育成、資金繰りなどの面で大変役立つが応募書類の作成には苦慮しており、現在CDとして地域企業の中に入って活動している阿部氏によるセミナーを行った。

講演名	演 題	日 程	講 師	参加者
1. 経営ビジネス セミナー (ウェビナー)	テーマ:DX最前線と八戸地域企業の未来に向けて	1月28日(木)	富士通(株) 及川 洋光 氏 富士通 Japan(株)	29名

(併催)	特別講演：「八戸から日本、世界へ発信『地域におけるDXの可能性』」 事例紹介：「DX実践事例のご紹介～八戸地域企業の未来に向けて～」		安田 幸男 氏	
2. 経営ビジネスセミナー	「助成金・補助金獲得セミナー」	2月25日(木)	株式会社八戸インテリジェントプラザ CD 阿部 孝悦 氏	19名

【まとめ】

項 目	受講者の総合的な満足度
1. 経営ビジネスセミナー	79.0%
2. 経営ビジネスセミナー	75.0%

1. 及川氏の説明（お話）が具体的で、DX初心者にもわかりやすい説明であった。特に日本におけるデジタル化の遅れを指摘されていた。また、聴講者からは製造業におけるDX導入事例、効果を詳細に知りたかった、実際に体験ができないか等の声も聞かれ、次回のテーマとしたい。
2. 公的機関からの助成金の獲得を検討しているが応募書類の書き方が分からない。“革新性”を求められても文章にするのが難しく、申請できなかった。等、実際に悩みを抱えている企業の方々の参加が目立った。また、昨年度の要望に応えるべく、阿部CDと事務局とで資料を作り込み、事例や記載例を多くした分かりやすい資料とするよう努めた。

④学生・生徒のものづくり企業訪問ツアー（高校生リモート企業見学会）

【目 的】

地元企業の良さ、魅力を感じてもらうことにより、より優秀な人材の地元定着を図る。

【対 象】

地域内企業。地域内の工業系高等学校の生徒。

【実施内容】

見学先	日 程	参 加 校	参加者（生徒）
・(株)アイティコワーク ・(株)共同物流サービス ・広和計装(株) ・アルバック東北(株)	7月28日(火)	・八戸工業高等学校 ・名久井農業高等学校	44名

【まとめ】

項目	県内就職の参考にしたかった	リモートでの見学会に興味があった	地元企業についての情報収集
リモート企業見学会参加動機	31.8%	50.0%	38.6%

項目	満足	おおむね満足	普通
リモート企業見学会の満足度	61.4%	15.9%	20.5%

地域の高校生に地元企業の良さ、魅力を感じてもらうことを目的としたツアーとして、昨年度までは2コースに分かれ実際の企業を訪問見学しており、今年度も引き続き実施の予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の懸念があることから、リモートでの企業見学会を行った。企業側も、学校側も、事務局としても初めての試みであり試行錯誤があった。当日は、メディアの取材もあり、新聞の掲載の他、ATV、RABではニュースの時間に取り上げてもらった。

学校側：インターンシップが無くなった中、説明会ではなく、実際に企業の現場を見ることが出来たリモート見学会は満足度は高く、高評価であった。短時間で4社の仕事内容、資格の必要性を知ることが出来た。就職の参考になったとの声が聞かれた。

企業側：自社の動画によるPRと共に参加校の卒業生を登場させ質疑を受けるなど各社工夫が見られ、その点も高評価であった。一方、事前に工場内の動画撮影など、準備に時間がかかる点がマイナスとの意見が聞かれた。

⑤UIJターン向け企業訪問ツアー（オンライン）

八戸で働こう！オンライン企業説明会

【目的】

地元企業の良さ、魅力を感じてもらうことにより優秀な人材の地元定着を図る。

【対象】

地域内企業。UIJターン希望者。

【実施内容】

- ・令和2年7月11日（土）～8月4日（火）のうち、9日間
- ・オンライン会議サービスZOOMを利用した開催
- ・1社持ち時間30分とし、1日で4～8社程度の企業説明会
- ・参加企業、参加学生等 下記のとおり

内容	企業名	参加企業数/学生数
参加企業	ジョブメイトグループ、生活協同組合コープあおもり、社会福祉法人八甲田会、(株)ムジコ・クリエイト(株)サンデー、(株)サン・コンピュータ、広和計装(株)、(株)近田会計事務所、六ヶ所エンジニアリング(株)、(株)八戸テレビ放送、マネックス証券(株)、	24社

	青森リース(株)、(株)共同物流サービス、(株)カネマツ、(株)吉田産業、(株)福萬組、藤村機器(株)、三八五流通(株)、サクサシステムエンジニアリング(株)、階上キューピー(株)、(株)IGA メックス、ジェイテック(株)、東陽工業(株)、ニッコーム(株)	
参加学生等 (既卒含む)	青森公立大学、八戸工業大学、専門学校アレック情報ビジネス学院、岩手大学、岩手県立大学、東北芸術工科大学、宮城学院女子大学、山形大学、白鷗大学、東京都立大学、東洋大学、茨城大学、日本工学院八王子専門学校、駿河台大学	16名

#### 【まとめ】

項目	参加者の総合的な満足度
説明会に参加して (満足ポイント4~5)	36.0%

青森県が実施主体の「青森県合同企業説明会（八戸地域）実施業務」の開催に協力の形で実施した。開催時期、学生への周知不足の為か、満足度は低い結果となった。企業側からの感想として、「今回の説明会の場合、学生が画面の向こう側にいることが分からず、残念。」「費用を抑えた説明会としては良かった。」「知名度により学生さんの参加、不参加が決まるので、知名度を上げる努力も必要だと感じた。」等の感想が寄せられた。コロナ禍の中、今後もWebを活用しての地域企業の魅力発信が必要になってくると思われる。

説明会后、関心を持った企業に直接問い合わせ、実際に現場を見学した学生もあったとの連絡があった。

#### (2) 人材教育用教材（DVD・VHS）貸出業務

- ・対象：圏域内企業等
- ・VHS：27タイトル92本
- ・DVD：2タイトル9枚
- ・利用数：0件

#### (3) 各種講演会、セミナー（共催・後援・協賛）

##### 【目的】

高度技術の習得、人材育成に関する講演会、セミナー、研修会等を開催する。

（主催、共催、後援 協賛）

##### 【対象】

地域内企業の技術者・技能者、一般の方

【実施内容】

講演名	演題・内容	日 程	講 師
女子目線による 地元の魅力の 調査・発信・共有 運營業務	・「女子目線による地元の 魅力の調査・発信・共有業 務」に係る受託事業者選定 のための審査	4月7日（火） ～4月10日（金）	事務局次長 関 マキ
I T活用力 セミナー	「A I（人工知能）を活用 して何が出来る？」	6月10日（水） ↓変更 9月29日（火） ↓ 中 止	(株)日本能率協会 コンサルティング
八戸工業高等 専門学校 非常勤講師	・担当科目「品質、生産管 理」	6月22日（月） ～3月8日（月）	事務局長 松坂 洋司
第1回 三八W e b会議 システム研究会	・趣旨説明 ・活動内容及び活動日程に ついて	1月13日（水）	メンバー： (株)アイティワーク (株)コネクトグローバル 三八地域県民局 八戸市 振興センター
第2回 三八W e b会議 システム研究会	・共有フォルダの状況につ いて ・今後の活動、セミナー実 施について	2月24日（水）	メンバー： (株)アイティワーク (株)コネクトグローバル 三八地域県民局 八戸市 振興センター
第3回 三八W e b会議 システム研究会	・セミナーについて ・今後の進め方について ・その他	3月24日（水）	メンバー： (株)アイティワーク (株)コネクトグローバル 三八地域県民局 八戸市 振興センター

## 2. 連携支援事業

八戸地域の産学官連携促進のため、次の事業を行いました。

### (1) 企業視察会（見学会）

#### 【目的】

県内外の産業を視察、見学することにより、異業種交流を活発にし、当地域産業の更なるビジネス展開を図る。

#### 【対象】

地域内企業の方、学・官・金、一般の方。

#### 【実施内容】

1. 企業見学会（若手社員・職員対象）
2. オンライン工場視察会

行 事 名	視 察 先	日 程	参加者
1. 企業見学会	ハード工業（有）本社工場	9月29日（火）	6名
2. オンライン 工場視察会	㈱三松（福岡県筑紫野市）	12月3日（木）	19名
	武藤工業㈱（神奈川県大和市/岩手県北上市）	12月14日（月）	15名

#### 【まとめ】

1. コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、参加人数を制限しての開催となった。北インター工業団地に建設した新工場ということで、まずは見学と詳しい業務内容を知りたいという動機で参加が多かった。実際に溶射しているところの見学は出来なかったが、受注に対応すべく新工場を新設したこと、産業用機械のデザインの魅力、目標である「日本一の修理屋を目指す」意味とこだわりについて等、山形社長からの説明に熱心に耳を傾けていました。

2. 高度技術の地域産業への導入及び活用を図るため、地域内外の技術の現状を知るため、オンラインでの視察会を行った。

#### ・㈱三松（小ロット製造代行業/福岡県筑紫野市）

㈱三松に興味があり参加した企業が多くあった。田名部社長の説明も分かりやすく、オンラインでもストレスなく視察できた点が良かった。また、独自の社内教育システム（三松大学）があり、教育、評価、改善、向上の仕組みが整っており参加者が関心を示していた。

#### ・武藤工業㈱（金属熱処理業/神奈川県大和市・岩手県北上市）

神奈川県の本社と北上市の事業所を繋ぎ複数個所を視察できたことは、オンラインならではの高評価であった。アンケートによると、熱処理＝熟練工のイメージだったが若い人が沢山いる職場だと思った。熱処理工程の説明も分かりやすく勉強になったとの声が聞かれた。質疑の時間が足りなくなるほど活発な意見交換がなされた。

(2) 大学・高専等連携事業

現場にヘルプ プロジェクト

【目的】

地域の大学・高専等の教職員、学生を対象に、テーマがマッチすると思われる企業・公設試・弁理士等を仲介し、企業における産学の事業化推進に努める。

【対象】

八戸地域の大学・高専の教職員、学生（北里大学獣医学部、八戸工業大学、八戸学院大学、八戸工業高等専門学校）

【実施内容】

地域内の大学・高専等に対し、4月に事業の告知、7月に募集を開始したが、申し込みはなかった。

(3) 連携促進・コーディネート支援

①「f-Biz出張相談会」 中止（令和2年5月26日決定）

相談予定者4社（4名）

【目的】

富士市産業支援センター所長の小出宗昭氏をお招きしての売上アップ、販路拡大、起業・創業相談会。実績のある支援家との相談・ディスカッションで新たな切り口、将来の方向性に気付くことにより各社の課題解決を図る。

【対象】

地域内の企業の方、又は起業・創業希望者。

②産業情報収集活動・マッチング、コーディネート活動

行事名	内容	日程
令和2年度青森県企業誘致推進協議会総会 (書面での開催)	【総会】 ・令和元年度事業報告及び収支決算について ・規約の一部改正（案）について ・監事の再任（案）について ・令和2年度事業計画（案）及び収支予算（案）について	5月25日(月) 中止
デーリー東北 リクルートラウンジ2020 企業内容説明会	【企業内容説明会】 ・デーリー東北新聞社主催 ・北奥羽で事業活動を展開している企業の事業内容や職場環境の情報発信の場 ・高校生以上の学生、既卒業生、既社会人及びその家族が対象 ・地元への定着、U I J ターン者、転職者、家族への就職情報提供が目的 参加者：110名	8月15日(土)

Iki-Biz 活動報告会 (オンライン参加)	Iki-Biz (彦岐しごとサポートセンター) の 三年間の実績報告会 ・報告会その1 3年間の対応実績報告 (延べ 354 社から 2095 件超の相談対応、支援件数 208 件、創 業件数 45 件、リピート率 85.2%) ・報告会その2 ブランディング、ロゴやパッケージデザイ ンの実績紹介	8月28日(金)
公的支援制度説明会 2020	令和2年度助成金・補助金獲得セミナー WEB開催の参考のため	9月3日(木)
工場視察LIVEセミナー	・Zoomとスマホを使って効果的に工場や 自社の強みを伝える工場視察LIVEセミ ナー (地域企業のオンライン視察会の参考 のため)	9月24日(木)
アイピー倶楽部 令和2年度総会 (書面決議)	・令和元年度事業報告及び収支予算書 ・令和2年度事業計画(案)及び収支予算書 (案)	10月8日(木)
デーリー東北 リクルートラウンジ 2020 「オンライン企業内容説明会」	【オンラインによる企業内容説明会】 ・デーリー東北新聞社主催 ・北奥羽で事業活動を展開している企業の事 業内容や職場環境の情報発信の場 ・将来の就職のため、地元就職のため、青森 県にUIJターン、転職のための就職情報 提供 ・24日(土)=17社、25日(日)=6社によ るオンライン企業説明 ・24日(土)の2社を聴講 1. 八戸通運(株)・・・参加者3名 2. 穂積建設工業(株)・・・参加者4名	10月24日(土)
令和2年度 地域と連携した キャリア教育推進事業 「地域を支える人財育成 プログラム」	・県内企業(株)アイティワーク)による高 校生(八戸工業高等学校)との講演会・座 談会 ・講演1「ラスベガス国際見本市を視察して」 ・講演2「しくじりアドバイス」 ・座談会「『働く』ことに対するイメージを一 緒に考えてみよう！」	11月30日(月)
令和2年度 「八戸地域企業による	・テーマ: 「地元中小企業の底力を共鳴させ、これから	12月7日(月)

<p>未来創造ラウンドテーブル」</p>	<p>の地域力を創造する」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パネラー： <ul style="list-style-type: none"> <li>大蔵工業(株) 田中 宏幸 氏</li> <li>(有)カワサキ機工 川崎 玲 氏</li> <li>(株)グローバルフィールド 保坂 梨恵 氏</li> <li>(株)高橋製作所 田中 大志 氏</li> <li>なんぶ農援(株) 岩間 正雄 氏</li> <li>(株)ヘプタゴン 立花 拓也 氏</li> <li>三沢エンジニアリング(株) 平内 康秀 氏</li> <li>農業生産法人(株)よしだや 吉田 清華 氏</li> </ul> </li> <li>・ オンライン会議システムにより、地域企業・機関 12 名が LIVE 視聴</li> </ul>	
<p>「“WEB会議” 初心者のためのセミナー」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内容 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ウェブ会議とは</li> <li>2. ウェブ会議導入のメリット・デメリット</li> <li>3. WEB会議の利用環境（ソフトウェアなど）</li> <li>4. ウェブ会議の開催方法・参加方法</li> <li>5. WEB会議のコツ</li> </ol> </li> <li>・ 講師 <ul style="list-style-type: none"> <li>(株)コネクトグローバル 向井 誠仁 氏</li> </ul> </li> </ul>	<p>12月18日(金)</p>
<p>八戸地域企業等が必要とする支援に関するアンケート</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 送付件数=230 件</li> <li>・ 回答数=69 件</li> <li>・ 回答率=30%</li> </ul>	<p>1月6日(水) ～ 1月26日(火)</p>
<p>令和2年度 「革新的なものづくり企業 連携交流サロン」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演① 「八戸市産学官連携の現状について」 八戸学院大学 田中 哲 氏</li> <li>・ 講演② 「八戸工業大学の産学連携の取組について」 八戸工業大学 高橋 晋 氏</li> <li>・ 事例紹介 「コロナ禍における取組について」 (株)グローバルフィールド 保坂 梨恵 氏</li> <li>・ パネルディスカッション</li> <li>・ 支援機関からの情報提供</li> </ul>	<p>1月29日(金)</p>
<p>令和2年度 地元企業人材確保支援事業 「採用力向上 オンラインセミナー」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演 「即・実践可能！採用力を向上させる人材確保対策とは」 キャリアバンク(株) 田中 希久代 氏</li> </ul>	<p>2月4日(木)</p>

<p>医療機器関連産業 マッチングセミナー</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1部 「医療機器ってどんなものがあるの？」 「医療機器産業導入セミナー」 東北大学ナレッジキャスト(株) 鈴木 友人 氏</li> <li>・第2部 「ケイセイ医科工業・ケイセイエンジニアリングのニーズ、商品開発」 ケイセイ医科工業(株)</li> <li>・第3部 質疑応答</li> </ul>	<p>2月19日(金)</p>
<p>企業訪問 マッチング支援・情報収集等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八戸市 ((有)中ペン塗装店、八戸住宅倶楽部フタガミ、(株)サン・メディックス、ビエルバ、八戸製錬(株)、(一財) VISIT はちのへ、(株)アイティークレスト、環境緑花工業(株)、(有)美豊、ハード工業(有)、八戸商工会議所)</li> <li>・十和田市 (三本木農業高等学校)</li> <li>・三沢市 ((有)田嶋板金工業)</li> <li>・おいらせ町 ((有)カワサキ機工 with カスタネット、(有)カワサキ機工 with ポリテクカレッジ)</li> <li>・その他 (NPO 地域活性化教育支援ネットワーク、アクセンチュア(株)、洋野町特定政策推進室)</li> </ul>	<p>通 年</p>

③青森県 I M（イノベーション・マネージャー）活動

行 事 名	内 容	日 程
青森県イノベーション・マネージャーネットワーク協議会 令和2年度総会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度事業報告について</li> <li>・令和2年度事業計画（案）について</li> <li>・会長改選について</li> </ul>	欠席につき資料のみ提供
第1回スキルアップ研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の創業実績等について</li> <li>・講演 「いわき市の地域新産業創造に向けた取り組み ～いわきのがんばる中小企業の事例紹介～」</li> </ul>	欠席につき資料のみ提供
第2回スキルアップ研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性起業支援に係る事業について</li> <li>・I M養成研修受講者による中間報告</li> <li>・女性I Mによる女性起業支援の事例について</li> <li>・女性支援チーム「エールブランシェ」の取組について</li> <li>・女性起業支援の取組について</li> </ul>	欠席につき資料のみ提供
八戸住宅倶楽部フタガミ (ホームインスペクション業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・f-Biz 八戸出張相談会相談者「八戸住宅倶楽部フタガミ」に対し、創業に関わる各種相談支援</li> </ul>	年間9回

3. 研究開発支援事業

研究開発の促進を図るため、次の事業を行いました。

(1) 技術人材研修助成事業・・・22件

決算額 381,437 円（予算額 1,250 千円）

通番	申請企業	内 容	助成額
1	(株)ミナミ 福地工場	設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術	20,280円
2	広和計装(株)	現場のための電気保全技術	8,500円
3	広和計装(株)	有接点シーケンス制御の実践技術	8,500円
4	広和計装(株)	電動機のインバータ活用技術	8,500円
5	中発テクノ(株)	有接点シーケンス制御の実践技術	8,500円
6	(株)日進電気	有接点シーケンス制御の実践技術	17,000円
7	中発テクノ(株)	電動機のインバータ活用技術	8,500円
8	(株)日進電気	現場のための電気保全技術	26,400円
9	(株)日進電気	有接点トラブルの評価と改善	42,000円

10	(株)日進電気	PLCプログラミング技術（汎用命令編）	17,000円
11	中発テクノ(株)	PLCプログラミング技術（汎用命令編）	17,000円
12	中発テクノ(株)	計測における信頼性（不確かさ）の評価技術	25,000円
13	(株)日進電気	PLCプログラミング技術（数値命令編）	17,000円
14	中発テクノ(株)	PLCプログラミング技術（数値命令編）	25,500円
15	中発テクノ(株)	非線形有限要素法の基礎と応用 (Webセミナー)	22,000円
16	中発テクノ(株)	非線形材料の基礎（Webセミナー）	22,000円
17	中発テクノ(株)	個体力学分野の有限要素法の基礎 (Webセミナー)	22,000円
18	(株)日進電気	PLCプログラミング技術（実践命令編）	18,490円
19	(株)ミナミ 福地工場	3次元CADを活用した ソリッドモデリング技術	12,820円
20	(株)ミナミ 福地工場	3次元CADを活用した サーフェスマデリング技術	8,712円
21	(株)ミナミ 福地工場	3次元CADを活用したアセンブリ技術	8,635円
22	(株)日進電気	電気系保全実践技術	17,100円

(2) 研究開発資金助成事業（申請企業2社）

◎「技術開発審査委員会」

日時：令和2年7月30日（木）13：30～

場所：八戸インテリジェントプラザ 2階「アイピーホール」

開発案件審査及び質疑応答

助成額2,000,000円（予算額2,000千円）

通番	申請企業	研究開発テーマ	助成額
1	ア ند ス 電 気 (株)	カメラ付き車両用LED直管照明の次期モデル開発	1,000,000円
2	コ ム ラ 醸 造 (株)	販路拡大を目的とした「なんばんみそ」の新包装容器の開発	1,000,000円

#### 4. 情報提供事業

高度技術・研究開発・連携促進支援の情報提供のため、次の事業を行いました。

##### (1) 情報誌の発行（各号 1,100 部）

「てくのろじい・AKROS 合併号第 109 号」令和 2 年 6 月 30 日発行

「てくのろじい・AKROS 合併号第 110 号」令和 2 年 9 月 30 日発行

「てくのろじい・AKROS 合併号第 111 号」令和 2 年 12 月 25 日発行

「てくのろじい・AKROS 合併号第 112 号」令和 3 年 3 月 26 日発行

##### (2) 八戸地域への情報発信

- ・HP を随時更新、充実させ、より迅速な情報提供に努めた。
- ・地域内を対象とした他団体主催の講演会、セミナー、各種補助金等の情報発信を行った。

「八戸 I P 知的財産リーフレット・シリーズ No. 39」発送業務（郵送）

「八戸 I P 知的財産リーフレット・シリーズ No. 40」発送業務（郵送）

「各種補助金、助成金のお知らせ」年間 12 件（メール）

「各種セミナー、講演会、研修、展示会のお知らせ」年間 24 件（メール）

「その他情報提供」年間 9 件（メール）

## II. 収益事業 ⇒（収 1 の事業）

### 1. 受託事業

#### (1) 建物管理受託業務

受託事業として、株式会社八戸インテリジェントプラザの所有する建物に付随する運営事務の一部を受託し、完了した。

## III. その他事業 ⇒（他 1、他 2 の事業）

### 1. 債務保証・低利融資事業（他 1）

昭和 63 年に発生した求償権について、連帯保証人から滞りなく回収した。

## 2. 高度技術利用研究会の運営事業（他2）（連携支援事業（共益））

八戸地域の産学官連携・交流促進、新産業創出のため産学官で組織する「高度技術利用研究会」の運営、研究会独自のテーマ別研究会を継続して支援した。

### ◎監査会/役員会

行事名	内容	日時	出席者
監査会	1. 令和元年度の活動状況説明 2. 令和元年度の決算書説明 3. 会員・委員の状況について 4. 決算書及び関係書類監査	5月18日(月)	監事：中村 昭則 氏
第1回役員会	1. 総会で審議すべき 「議案の承認方法(案)」について 2. 議案の内容について	5月18日(月)	会長：赤垣 友治 氏 副会長：関口 力 氏 監事：中村 昭則 氏
第2回役員会	1. 今年度の活動状況及び 今後の予定について 2. 活動報告会の実施について 3. コロナ禍を踏まえた 次年度の活動の方向性について	2月9日(火)	会長：赤垣 友治 氏 副会長：関口 力 氏 監事：中村 昭則 氏

### ◎総会・技術懇話会・活動報告会

行事名	内容	日時	参加者
総会	1. 総会議案の決議方法(案)について 2. 令和元年度活動状況及び令和元年度収支決算について 3. 令和2年度年会費の非徴収について 4. 令和2年度活動計画(案)及び令和2年度収支予算(案)、並びに会員企業・委員の状況について	書面決議	—
技術懇話会 (ウェビナー)	テーマ：DX最前線と八戸地域企業の未来に向けて 【特別講演】 「八戸から日本、世界へ発信 『地域におけるDXの可能性』」 富士通(株) 及川 洋光 氏 【事例紹介】 「DX実践事例のご紹介 ～八戸地域企業の未来に向けて～」 富士通 Japan(株) 安田 幸男 氏	1月28日(木)	29名

活動報告会	1. 高度技術利用研究会 活動状況報告 2. 【特別講演】 「コロナ禍に対応した青森産技の取り組みについて」 (地独) 青森県産業技術センター 八戸工業研究所 所長 小野 浩之 氏	3月9日(金)	26名
-------	--	---------	-----

◎会報誌の発行

令和2年7月9日 発行。

◎テーマ別研究会

1. 現場のIT活用研究会

・活動内容

	内 容	日 時	参加者
第1回 (ウェビナー) (併催)	テーマ：DX最前線と八戸地域企業の未来に向けて 【特別講演】 「八戸から日本、世界へ発信 『地域におけるDXの可能性』 富士通(株) 及川 洋光 氏 【事例紹介】 「DX実践事例のご紹介 ～八戸地域企業の未来に向けて～」 富士通 Japan(株) 安田 幸男 氏	1月28日(木)	29名

2. ものづくり産業を語る会

・活動内容

	テーマ&内容	日 時	参加者
第1回	テーマ：自社のコロナ対策情報交換 ～まずはお試しで、オンラインミーティングに参加してみる会～ 内 容：①オンライン会議をまずはやってみよう ②コロナ禍において企業が何に困りどんな対策を講じたか ③今後に向けての意見交換 ファシリテーター (公財) 八戸地域高度技術振興センター 事務局長 松坂 洋司	6月25日(木)	6名

第2回	テーマ：「新型コロナウイルスの対策と工夫から 新たな道筋を見出す」 内 容：①プレゼンテーション (株)グローバルフィールド 保坂 梨恵 氏 (株)サトウ精機 佐藤 智栄 氏 ②ディスカッション 参加者との意見交換・質疑応答	11月6日(金)	17名
-----	---	----------	-----

### 3. 塗膜剥離研究会 八戸

#### ・活動内容

	内 容	活動期間	メンバー
新 規	鋼構造物の塗装剥離に関する塗膜 剥離法において、新たな手法の一つ の電磁誘導加熱法のデメリット解 決研究会	8月1日 ～3月31日	(有)中ペン塗装店 中村 昭則 氏 (地独)青森県産業技術セ ンター八戸工業研究所 中居 久明 氏

## IV. 法人事業

公益財団法人八戸地域高度技術振興センターの円滑な事業運営のため、次の会議を開催しました。

### (1) 監査会

- 日 時：令和2年5月12日(火) 10:00～  
 場 所：八戸インテリジェントプラザ 3階「研修室」  
 監 査：令和元年度事業報告について  
 令和元年度財務諸表について  
 残高証明書照合  
 監査報告書署名捺印

(2) 第30回理事会（決議省略）

日 時：令和2年5月27日（水）

議 案：令和元年度事業報告の承認について  
令和元年度決算書類の承認について  
令和2年度定時評議員会の招集について

(3) 第25回定時評議員会（決議省略）

日 時：令和2年6月19日（金）

議 案：令和元年度決算書類の承認について  
任期満了に伴う評議員の選任について  
任期満了に伴う役員（理事・監事）の選任について  
報告事項：令和元年度事業報告について

(4) 第31回理事会（決議省略）

日 時：令和2年7月2日

議 案：理事長・副理事長・専務理事の選定について

(5) 令和2年度八戸地域9市町担当課長への報告

日 時：令和2年7月3日（金）

報告内容：令和元年度事業報告及び決算資料  
令和2年度事業計画及び予算資料  
令和元年度出損金取崩額（決算）のお知らせ

(6) 第26回臨時評議員会（決議省略）

日 時：令和2年10月16日（金）

議 案：補欠評議員の選任について

(7) 第32回理事会（決議省略）

日 時：令和2年12月18日（金）

議 案：公益財団法人八戸地域高度技術振興センター  
就業規程の一部修正と追加について  
公益財団法人八戸地域高度技術振興センター  
在宅勤務規程の制定について

(8) 第33回理事会（決議省略）

日 時：令和3年1月28日（木）

議 案：第27回臨時評議員会招集の件

(9) 第34回理事会

日 時：令和3年3月23日（火）13：30～  
場 所：八戸インテリジェントプラザ 2階「アイピーホール」  
議 案：令和3年度事業計画について  
令和3年度収支予算について  
公益財団法人八戸地域高度技術振興センター  
就業規程の一部改正について  
公益財団法人八戸地域高度技術振興センター  
事務局長の選任について  
報告事項：資金調達及び設備投資の見込みについて  
代表理事及び業務執行理事の職務の執行の状況報告について

(10) 第27回臨時評議員会（決議省略）

日 時：令和3年3月25日（木）  
議 案：令和3年度事業計画の承認について  
令和3年度収支予算の承認について  
公益財団法人八戸地域高度技術振興センター  
就業規程の一部改正の承認について  
役員（理事）の補欠選任について  
報告事項：公益財団法人八戸地域高度技術振興センター  
事務局長について  
資金調達及び設備投資の見込みについて